

シンポジウム大集会 10月5日

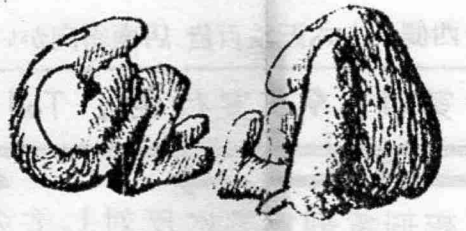
9・5は、いままでのこの種の集会の達成概念をひっくりかして、これこそ、ああ自分が
そして隣りの人からも求めていたのは、こんなんやつと、改めて気付くーそんなものとして
創り出した、いままで日準備を重ねてきました。それがきつと出来る、と確信しています。
ともかく、来たら、来て会場の椅子に坐つたら、あなたも、一巻持り出したくなるー東マジ
ア反日武蔵野線との出会いがはじまっているのに、と気付くーそんな集会を…の準備報告

〈反日〉を考へるー 支援連キヤラバノ集

12日PM7:10。定員?30人のつゆく
山屋は満員。スライド上映のときは
むし暑さをのがれて、山屋の外、夜空
の下で、こりや涼しいとばかり、窓か
らみる人十数人。当夜のプログラムは
①、いよいよ判決を目前にした一裁判
の経過報告。(講師:支援連ニュースに毎号
のつています。乞参照。定期購読申込み
を。一部百円、年千二百円の送料当分負担)
②、7・12選捕事件でのマスコミのデ
タラメ報道と、その後。(支援連に南
係して選捕の足がついたなんて全くの
ウソ。) ③ スライド上映 ④、9・5
ハラハラ大集会準備進行状況の報告 ⑤
シンポのリハーサル的検討をおし
てへ反日くを考へるシンポジウム
ナマ、その
ミニシンポジウム
というのは、00日00日(カミ回事務会
議)へ出席は入(ハ)PM2:00で検討
したシンポジウム①②③④の立場か
らの意見表明の内容を、それぞれ4人
が分担して一応草案を成文化、まず朗
読的に発表、ついでシンポジウム本番
のときのやりかたもふくめて、みんなか
ら意見を求める。というかたう。

シンポを創る

① どれも同じようにきこえる。②、
④の相違、区別が明瞭でない。
③ 四つの意見は、その一つの立場を
代表するものではない(もしもきこえ
全体にかけて、つとんど討議が必要)とす
ると、むしろ四つに分せず「私の立
場」というのが、はつきりする。それ
をきいて、自分の意見も出しやすい。
④ 四つをずらずらつとならべて、あ
なたほどの立場々々ときかれると混乱す
る。それと全部で20分づつと、シン
ポイナアという感じ。
⑤ 四つに分けた立場を出すというの
は、参加者一人一人の、それまで意識
していかつた立場が、四つの立場で
脱い出されることで、自分の立場を忘
れるきっかけを出すということだ
と思う。その出し方に、シンポが
参加者全員のものになるか、どう
かがかかっている。
⑥ 主催者名で示された、四つの立場
がながつたら、誘われても私はとても
今日ここへ来れなかつたと思う。その
意味で四つ分類は大切だ。今道住民運
動では「東マジ」は意識的に避けてき
た問題、ということができる。が「野
女馬でも何でも」という④があつて



呼びかけられると、逃げるわけには
いかなくなる。その④だが、ナツオキ
さんが述べた④の立場は、④より④に
近いと思う。
⑤ 四つの立場を出す
のは、その中から自分
の立場を選択せよとい
うのではなく、もちろ
その意見がすべてをか
バーしてるといふもので
はないことを、まずシンポの最初に明
らかにすること。更に作文をかき集
るとき、各立場の対比的なちがひと、
共通する部分を、もつと誇張的に出
すこと。一人一立場の意見発表を、時
肉を分割して、二人でやつて変化を
つけ、聞き易くしたら……
x x x x x x x x x x x
その他の意見をうけて、シンポ小委
が再検討すること、で終つたが、この
ような話し合いのなかで、はじめ自分は
x x xの立場、といったものがすこぶる
流動し、他の立場をも理解、或はこり
入れるといったことが、個人内部のな
かで起ることを、従つて、パネラーと
してしゃべる人は、自分の立場そのも
のから一歩はみ出た、ロールプレイ的
意見発表にならざるをえないことな
が、よりはつきりと判つてきた。

▼ハラハラ大集会終了後、会場でのまよ、居残つて、ハラハラ井当とビール(会費700円)で交流会をします。ぜひ参加を。



獄中の大道寺・黒川・片岡・そして札拘の大森さんからの5集会へのメッセージがそろった。(荒井まり子さん未着)。で18日夜、それをこのようによみ、発表するかの小委員会をひらいた。湖談する分組が一応4人きまり。4人は次回23日(夜6時)旭町向井方面まで20回以上、よみこんでくること。効果としてのバック音楽・機音テープなどをその日使つてりハハハハすることになった。(参加者は名) (誰でも顔出して、よみ方の批評や助言をして下さい。)



パネラーがそれぞれ5分位しゃべれる原稿のかき直しも、もうこれで4回。①もつともつと商略に(状況説明はいらぬので附録いか) ②参加者が澄ましやすい、つまりきつかけになることが主眼(兎やきなものでない方がよい) ③各パネラーの立場的相違をもつと判りやすく出す。④当日は、原稿をよむのではなく、話すこと。⑤などの注文は了解しても、いざ具体的に文章化する時、そうならない。必ずかしい。(当夜④を原稿としてしやべつたEさんの話は、とてもよかつた)

▼原稿をさらに簡単に骨だけにして、司会が補足の意味で、パネラーにインタービュー風に質問しながら、一般発言へと廻していつかは一という案が出て、次回25日、オミ回相談会で行ハハハハ的にいつかみることにした。但し、それでは、原稿をよむの「おれ」として獄中者・賛同者に送つて、シン

木の紙上参加を求めるのは、遅れすぎるので、一応8月21日現在の未定稿のまま出版することにした。(だから9月5日当日発表のものは、遅るかもしれない)

▼パネラーの湖談をきいて、全員が短冊用メモ紙に、質問、意見、感想をかき出すというのをやった。なんとマア、ムズカしい質問、意地の悪い意見?が出るワ出るワ。

それらの核心は、いずれも、ではどうそれを具体化するのか。それを具体的に教えて、という所にある。それがあつさりニミミ言でたえたら苦勞はない。そこをゴックンばらんに話しかけて、みくまで解決しなけりやーという事にならんと、言葉のやりとりになるナア。



▼25日PM6:30 けいよいは最後の追いつみ、オミ回相談会! 全員集合! 扇町つゆくさ山屋へ必ず。話すと、決めること、やること一ぱい。ちよつぱりでも、ぜひ助けて。

▼具体化しなければならぬこと。A 一分のオミール小委員会をつくる。(事務局)之れがたいへん。B 資料集(紙上参加の増補)編集印刷(プログラムも含む) C 当日の係、作業の分担(責任者の確定) 会場設営。資料道具の運搬、受付、展示、会場整理。抵尾司会。進行(運送)。交流会準備。遠東者応接、渉外。補助班。会計

D ビラチネット撒き。ホスターズり直し。マスコミへの案内内。▼8日以降、おと連日06-647-4089で作業や、小委をひらきます。手の空いてる方は、電話向合せを。▼賛同カンパ者名、余白なく今うちへのせられなくまりました。現在丸

○をいただきました。感謝!! (下記) ▼連絡先が覆りました。ご注意!! なが電話は従来通りです。

▼前夜祭が、おと連日かんのんつてします。すこしでも顔つて顔布をおかいらして、(お却ましくても可)

東アジア反日武装戦線への控訴審判決に反撃する

彼等の思想と行動が、今、「平和のよそおい」の中で死刑・重刑によって葬り去られようとしています。重い恐怖の沈黙を打ち破り、もう一度、彼等の思想と行動を、そして死刑にされようとしている事について、彼等への賛否を超えて、公然と語り合う「ハラハラ大集会」へ



ハラハラ大集会

日本人であることに責任をとろうとした人たち
東アジア反日武装戦線に対する死刑を許せるか

日	9月5日(日)	会	大阪地下鉄谷町9丁目(上六)
時	午後1時~6時	場	三和会館ホール

■会場へは 地下鉄谷町線谷町9丁目 または近鉄上本町下車 ● 上本町6丁目交叉点南50メートル西側 ● 上六近鉄百貨 店南斜向かい(西)側 ● ハイ・ハイタウン南向かい側 ● 三和会館ホール 電話06(771)4679

■れんらく先 左記にかわりました。 □ 大阪市阿倍野区旭町2-12-2 向井 気付 9.5 実行委。Tel 06-647-4089 ■参加費 前売800円 当日1000円

■主催 1 → 2 → 3 → 4 →
東アジア反日武装戦線に連帯し、あるいは異同を超えて支持支援した、またはその死刑重刑攻撃に反対し、その他野次馬でもなんでも、ともかく関心をよせる者みんなの大連合。(06-647-4089)